

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】令和5年3月10日(2023.3.10)

【公開番号】特開2021-119328(P2021-119328A)

【公開日】令和3年8月12日(2021.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2021-037

【出願番号】特願2021-85179(P2021-85179)

【国際特許分類】

F 28 D 15/02 (2006.01)

10

【F I】

F 28 D 15/02 102 H

F 28 D 15/02 M

F 28 D 15/02 101 H

【手続補正書】

【提出日】令和5年3月1日(2023.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

密閉空間に作動流体が封入されたベーパーチャンバであって、

重ねられた4つ以上のシートを備え、

厚さ方向の中央に配置された前記シートの少なくとも一方の面に設けられた凝縮液流路と、
厚さ方向の中央に配置された複数の前記シートの厚さ方向に貫通した部位同士が重なつて設けられた蒸気流路と、を有し、

前記蒸気流路の壁面には、前記蒸気流路側に突出する導入部が設けられている、

30

ベーパーチャンバ。

【請求項2】

前記蒸気流路の壁面は、前記蒸気流路の外側に凸となるように湾曲する曲面を有する、
請求項1に記載のベーパーチャンバ。

【請求項3】

前記凝縮液流路は、厚さ方向の中央に配置された前記シートの、厚さ方向の外側に配置された前記シートの側の面に設けられている、
請求項1又は2に記載のベーパーチャンバ。

【請求項4】

前記凝縮液流路は、厚さ方向の中央に配置された前記シートの、厚さ方向の外側に配置された前記シートの側とは反対の面に設けられている、
請求項1又は2に記載のベーパーチャンバ。

40

【請求項5】

密閉空間に作動流体が封入されたベーパーチャンバであって、

重ねられた3つ以上のシートを備え、

厚さ方向の中央に配置された前記シートは、該シートを厚さ方向に貫通する蒸気流路と、
該シートの少なくとも一方の面に設けられた凝縮液流路とを備え、

前記蒸気流路の壁面に粗面が形成されている、

ベーパーチャンバ。

【請求項6】

前記粗面の算術平均高さSaは0.005μm以上である、
請求項5に記載のベーパーチ

50

ヤンバ。

【請求項 7】

密閉空間に作動流体が封入されたベーパーチャンバであって、
前記密閉空間内に、蒸気流路と凝縮液流路と断熱部とを備え、
前記断熱部は、前記蒸気流路および前記凝縮液流路と連通していない、
ベーパーチャンバ。

【請求項 8】

重ねられた 3 つのシートを備え、
前記密閉空間は、厚さ方向の外側に配置された 2 つの前記シートの間に形成され、
前記断熱部は、厚さ方向の中央に配置された前記シートに設けられた溝である、請求項 7 10
に記載のベーパーチャンバ。

【請求項 9】

前記断熱部は、断面視で前記蒸気流路に対応する位置に設けられた、請求項 7 又は 8 に記載のベーパーチャンバ。

10

20

30

40

50